

2016年(平成28年)9月15日(木曜日)



来年度予算で
市長に要望書

党名古屋市長

公明党名古屋市長(金庭宜雄)はこのほど、市役所内で河村たかし市長に、2017年度の予算編成に対する577項目にわたる要望書を手渡した【写

真】。

席上、金庭市長は「生活者の目線に立ち現場での声を踏まえ、福祉、子育て、教育、防災・減災対策などを中心に、市民の皆さんが安心して暮らせる施策を充実させたい」と述べた。

また各議員は、①市営地下鉄での転落を防止する可動式ホーム柵の全線への設置②大震災に備え、耐震シエルターや耐震ベッドの設置補助制度の見直し③被害者保護の観点で踏まえ、自転車損害保険の加入を促進する条例の早期制定④食品ロス削減に向けた具体的な仕組みづくりの構築⑤自殺やうつ病などに関する相談窓口の充実⑥小・中学校などのトイレ整備——など、具体的施策を要請した。

これに対して河村市長は、各要望について検討していく姿勢を示した。